

## 山形県企業短期経済観測調査結果（2007 / 12月調査）

	製造業	非製造業	全産業
調査対象企業数（社）	45	42	87
回答企業数（社）	45	42	87
回答率（％）	100.0	100.0	100.0

2007年3月調査より調査対象が拡充されています。

< 回答期間 > 11月12日～12月13日

### （概要）

業況判断D.I.（現状判断）は、製造業を中心に悪化をみました。年度計画をみると、売上高が前回調査比横ばいとなりましたが、経常利益、設備投資は前回調査比上方修正となっています。製品需給や生産設備に対する判断は前回調査比慎重化していますが、一方で製品在庫や雇用人員などの判断は、前回比好転をみています。また、金融面の判断も落ち着いた動きとなっています。

今回の短観調査では、年度計画といった計数面では底堅さを維持している一方で、業況に対する判断が悪化している点が特徴的です。こうした企業心理の悪化の背景としては、このところの原材料価格の上昇による採算の悪化や建築基準法改正の影響による建築需要の急速な減少などが影響している模様です。企業家の慎重な見方の拡大が実際の県内経済活動に影響が及んでいくかどうかについて、今後の経済指標の動向を注意深くみていくことが必要と考えられます。

業況判断D.I.の現状判断は、製造業を中心に悪化し、D.I.の水準は本年3月調査時点の水準まで低下しました。先行き2008年3月にかけては、製造業、非製造業ともに慎重な見方となっています。

2007年度の事業計画は、前回調査比では、売上高は横ばい、経常利益、設備投資は上方修正されました。また、前年度比でみると、売上高は引き続き堅調な増加が見込まれていますが、経常利益、設備投資は、前年増加の反動もあって減少計画となっています。

前回好転をみた製品需給、生産設備の判断指標は悪化しましたが、製品在庫水準や雇用に関する判断指標は改善しています。また、原材料価格の上昇を反映して、仕入価格判断D.I.が50%ポイントを上回る「上昇超」となりました。

金融面では、借入金利水準の「上昇超」幅が縮小するなど、引き続き落ち着いています。

## 業況判断

2007年12月の業況判断D.I.は、非製造業では小幅の悪化に止まりましたが、製造業が悪化をみたことから、全産業でも悪化となり、D.I.の水準としても本年3月の水準にまで低下しました。製造業の悪化については、原材料価格の高騰や建築基準法改正の影響による建築着工の減少のほか、前回調査時点でみられた猛暑による一時的な売上増加の剥落といった要因も影響しています。非製造業では、減少を続ける官公需から民需へのシフトに成功した企業が判断を好転させていますが、原油高の影響や広告需要の低迷から判断を慎重化させる企業が増えたため、全体では小幅の悪化となっています。

業種別にみると、**製造業**では、輸送用機械が好転したものの、食料品、鉄鋼、一般機械が悪化しました。**非製造業**では、建設・不動産が好転した一方、卸・小売、運輸、電気・ガス、サービスが悪化しています。

先行き2008年3月にかけての業況判断D.I.は、製造業、非製造業ともに悪化を見込むなど、慎重な見方が増加する予想となっています(D.I.の水準は昨年3月の水準にまで低下するものと予想されています)。

業種別にみると、**製造業**では、鉄鋼が改善を見込んでいますが、食料品、繊維、一般機械、電気機械、輸送用機械が悪化すると見込んでいます。**非製造業**では、情報通信が改善を見込んでいるものの、建設・不動産、運輸、電気・ガスが悪化を見込んでいます。

### (1) 全国との比較(全産業)

(「良い」 - 「悪い」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

	2006/12月	2007/3月	6月	9月	12月	前回比		2008/3月予測
						前回	変化	
山形県	1	16	9	9	17 ( 13)	-	8	25
製造業	9	7	4	6	4 ( 0)	-	10	11
非製造業	15	25	24	27	28 ( 29)	-	1	38
全国	8	8	7	4	2 ( 3)	-	2	2
製造業	16	15	13	9	9 ( 9)	-	-	5
非製造業	2	3	3	1	3 ( 2)	-	2	7

### (2) 業種別動向(山形県)

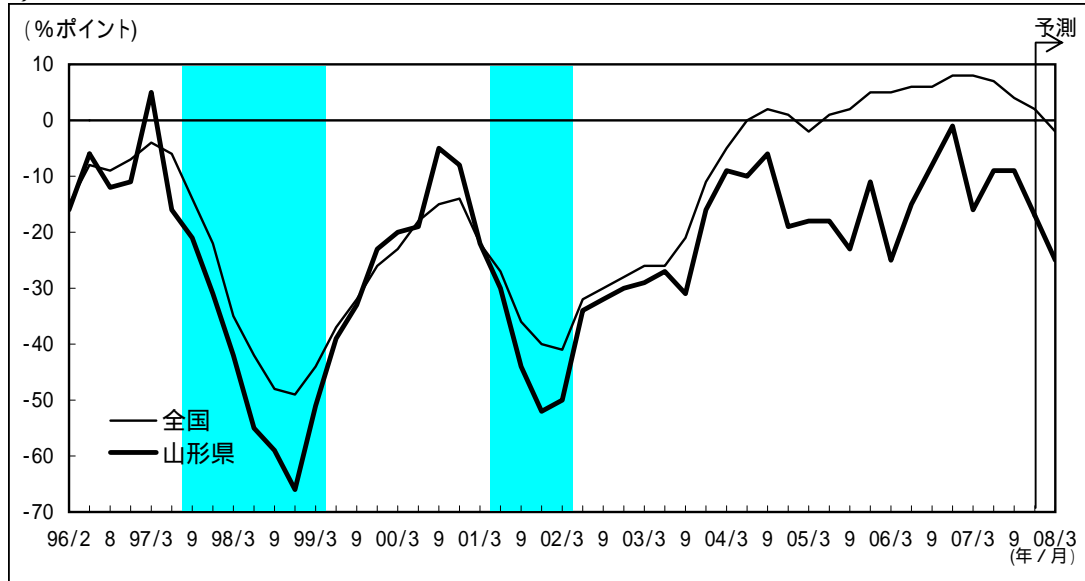
(「良い」 - 「悪い」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

	2006/12月	2007/3月	6月	9月	12月	前回比		2008/3月予測
						前回	変化	
製造業	9	7	4	6	4 ( 0)	-	10	11
食料品	67	67	0	67	0 ( 0)	-	67	33
繊維	0	50	0	0	0 ( 50)	-	-	67
鉄鋼		100	100	100	67 ( 100)	-	33	100
一般機械	25	0	25	0	25 ( 25)	-	25	50
電気機械	15	0	18	12	13 ( 19)	+	1	6
輸送用機械	33	33	34	0	34 ( 0)	+	34	0
非製造業	15	25	24	27	28 ( 29)	-	1	38
建設・不動産	20	38	46	46	15 ( 38)	+	31	38
卸・小売	0	12	15	0	15 ( 0)	-	15	15
運輸	25	33	20	0	17 ( 20)	-	17	33
情報通信	25	25	50	25	50 ( 0)	-	25	25
電気・ガス	25	20	20	0	20 ( 40)	-	20	40
サービス		0	0	33	67 ( 33)	-	34	67

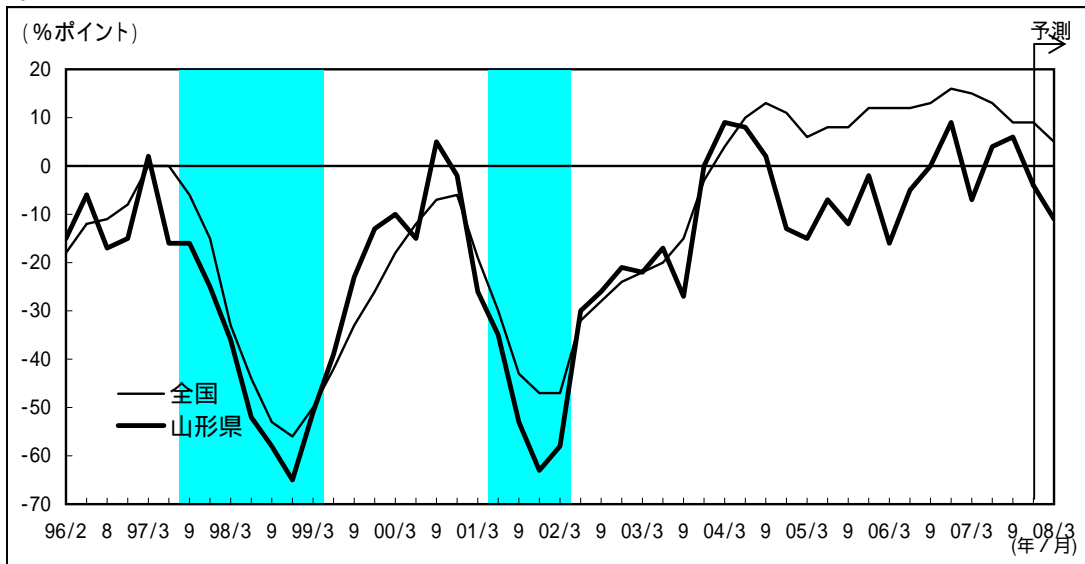
# 業況判断D.I.の推移

(全国との比較<1996年2月調査以降>)

## (1) 全産業



## (2) 製造業



## (3) 非製造業



# 事業計画

## (1) 売上高

**2007年度(計画)**については、製造業が小幅の上方修正となった一方で、非製造業が小幅の下方修正となったことから、全体では前回調査比横ばいとなりました。前年度比でみると、全産業ベースでは2006年度に引続き高い伸びを持続する計画となっていますが、製造業が高い伸びを持続する一方で、非製造業は横ばいとなるなど、製造業と非製造業の伸び率の差が明確になっています。

(前年度比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2003年度(実績)	2004年度(実績)	2005年度(実績)	2006年度(実績)	2007年度(計画)
山形県	1.9	3.5	0.3	3.8	3.0 < 0.0>
製造業	6.2	5.7	0.8	5.8	4.5 < 0.3>
非製造業	5.0	0.3	0.4	0.3	0.0 < 0.4>
全国	0.7	4.0	4.8	4.8	3.4 < 0.6>

(前年同期比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2003年度(実績)		2004年度(実績)		2005年度(実績)		2006年度(実績)		2007年度(計画)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
山形県	1.1	4.7	2.6	8.9	3.7	4.5	4.0	3.7	2.5	3.4
									< 0.6>	< 0.5>
製造業	0.7	11.8	3.4	13.9	5.4	7.6	4.9	6.7	5.4	3.7
									< 0.2>	< 0.7>
非製造業	4.2	5.7	1.2	0.4	0.8	0.1	2.2	1.5	2.9	2.8
									< 1.3>	< 0.3>
全国	0.2	1.1	4.1	3.9	4.0	5.5	5.5	4.2	4.2	2.6

## (2) 経常損益

**2007年度(計画)**については、製造業の前回調査比上方修正から、全産業でも前回調査比上方修正となりました。前年度比でみると、製造業は、2006年度が大幅な増益となった反動もあってなお減益計画となっているほか、非製造業も、小幅の減益計画となっていることから、全産業ベースでも2割の減益計画となっています。

(前年度比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2003年度(実績)	2004年度(実績)	2005年度(実績)	2006年度(実績)	2007年度(計画)
山形県	20.5	6.8	22.0	42.1	20.2 < 4.1>
製造業	47.1	11.4	22.3	47.2	24.0 < 5.6>
非製造業	26.2	9.4	20.9	25.7	6.2 < 0.1>
全国	14.4	20.3	12.3	10.1	1.1 < 0.5>

(前年同期比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2003年度(実績)		2004年度(実績)		2005年度(実績)		2006年度(実績)		2007年度(計画)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
山形県	5.4	37.9	68.1	40.9	30.1	11.4	7.6	78.4	6.1	29.2
									< 6.1>	< 2.5>
製造業	12.6	70.6	75.4	50.3	26.4	15.9	9.1	99.0	13.1	32.0
									< 6.3>	< 5.0>
非製造業	37.6	18.7	44.2	7.5	44.9	2.8	1.5	37.8	41.3	21.2
									< 5.3>	< 3.0>
全国	12.9	15.5	34.8	9.7	8.6	15.6	14.9	6.1	5.4	2.9

(3) 設備投資(ソフトウェア投資を除く)

2007年度(計画)は、製造業、非製造業ともに前回調査比上方修正された結果、全産業でも1割を上回る上方修正となっています。前年度比で見ると、製造業で2割の減少、非製造業が4割強の減少となっており、全産業ベースでも引き続き減少計画となっています。

(前年度比、< >内は前回調査比修正率、%)

	2003年度(実績)	2004年度(実績)	2005年度(実績)	2006年度(実績)	2007年度(計画)
山形県	67.8	27.5	46.3	30.6	24.4 < 13.3>
製造業	78.5	27.4	47.9	33.1	20.6 < 14.1>
非製造業	31.1	28.2	38.9	19.5	43.0 < 8.0>
全国	3.5	5.5	8.9	9.4	6.8 < 1.9>

## その他判断項目等

前回調査時点で改善をみた製品需給判断D.I.、生産・営業用設備判断D.I.は、再び悪化をみましたが、製品在庫水準判断D.I.は、過剰感が後退しています。価格関連判断については、販売価格判断D.I.は、前回調査時点で縮小した下落超幅が再び拡大している一方、仕入価格判断D.I.は上昇幅を一段と拡大させ、5割を超える企業が「上昇した」と判断しています。

雇用人員判断D.I.は、前々回、前回調査において過剰感が一時的に拡大していましたが、今回調査ではこうした過剰感の拡大はほぼ解消しました。もっとも、先行きについては、再び過剰感が高まる見通しとなっています。なお、2008年度の新卒採用計画については、前回調査時点(6月)より上方修正されていますが、伸びの高かった2007年度計画比では減少となっています。

また、企業金融面の判断D.I.についてみると、借入金利水準判断D.I.は、「金利が上昇した」との判断が幾分低下しています。また、貸出態度判断D.I.は、幾分低下したとはいえ引き続き「緩い超」となっているほか、資金繰り判断D.I.は小幅の「苦しい」超を続けていますが、前回調査比では横ばいとなっています。

### (1) 製品需給(製造業)

(「需要超過」 - 「供給超過」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

	2006/12月	2007/3月	6月	9月	12月		2008/3月予測
					前回比		
山形県	32	34	36	20	25 ( 25)	- 5	30

### (2) 製品在庫水準(製造業)

(「過大」 - 「不足」回答社数構成比・%ポイント)

	2006/12月	2007/3月	6月	9月	12月	
					前回比	
山形県	26	33	32	29	17	- 12

### (3) 生産・営業用設備

(「過剰」 - 「不足」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2006/12月	2007/3月	6月	9月	12月		2008/3月予測
						前回比		
山形県	全産業	3	3	6	5	1 ( 5)	+ 6	2
	製造業	5	13	11	4	7 ( 4)	+ 11	2
	非製造業	0	7	0	5	5 ( 5)	-	3
全国	全産業	1	1	0	0	0 ( 1)	-	2
	製造業	2	1	0	0	0 ( 2)	-	2
	非製造業	1	2	1	1	1 ( 1)	-	2

### (4) 販売価格

(「上昇」 - 「下落」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2006/12月	2007/3月	6月	9月	12月		2008/3月予測
						前回比		
山形県	全産業	15	23	20	11	15 ( 10)	- 4	24
	製造業	17	18	20	9	16 ( 8)	- 7	29
	非製造業	12	28	20	12	15 ( 12)	- 3	19

## (5) 仕入価格

(「上昇」 - 「下落」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2006/12月	2007/3月	6月	9月	12月	前回比	2008/3月予測
山形県	全産業	39	27	43	45	51 ( 38)	+ 6	48
	製造業	51	35	39	46	51 ( 39)	+ 5	54
	非製造業	22	18	46	44	50 ( 37)	+ 6	43

## (6) 雇用人員

(「過剰」 - 「不足」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2006/12月	2007/3月	6月	9月	12月	前回比	2008/3月予測
山形県	全産業	3	5	10	8	2 ( 9)	- 6	12
	製造業	5	10	13	8	7 ( 6)	- 1	9
	非製造業	0	0	8	7	2 ( 12)	- 9	14
全国	全産業	10	12	8	9	10 ( 13)	- 1	12
	製造業	6	7	5	6	6 ( 8)	-	7
	非製造業	12	14	12	12	13 ( 16)	- 1	15

## (7) 新卒採用計画(全産業) &lt;6、12月調査のみ&gt;

(前年度比・%)

	2003年度 (実績)	2004年度 (実績)	2005年度 (実績)	2006年度 (実績)	2007年度 (計画)	2008年度 (計画)
山形県	8.4	15.7	29.2	0.0	9.2 < 2.0>	3.9 < 2.9>
全国	6.2	6.6	8.8	9.1	7.0 < 0.9>	4.9 < 0.4>

(注) &lt; &gt;内は、前回調査(2007年6月)比修正率・%

## (8) 借入金利水準(全産業)

(「上昇」 - 「低下」回答社数構成比・%ポイント、( )内は前回調査時予測)

		2006/12月	2007/3月	6月	9月	12月	前回比	2008/3月予測
山形県		47	53	53	47	21 ( 52)	- 26	35
全国		41	45	47	36	22 ( 47)	- 14	33

## (9) 貸出態度(全産業)

(「緩い」 - 「厳しい」回答社数構成比・%ポイント)

		2006/12月	2007/3月	6月	9月	12月	前回比
山形県		4	0	2	9	7	- 2
全国		15	15	15	13	13	-

## (10) 資金繰り(全産業)

(「楽である」 - 「苦しい」回答社数構成比・%ポイント)

		2006/12月	2007/3月	6月	9月	12月	前回比
山形県		10	16	11	5	5	-
全国		8	6	8	6	6	-

以上